

認定施設認定委員会

委員長：佐藤 兼重

委員：上田 晃一、上村 哲司、柏 克彦、菅原 康志、
田中 一郎、橋本 一郎、深水 秀一

開催年月日：①平成 23 年 6 月 18 日メール委員会

②平成 23 年 7 月 25 日メール委員会

③平成 23 年 10 月 6 日

④平成 24 年 2 月 15 日

主な議題：1. 東日本大震災の影響を受けた施設への対応について
2. データベース委員会からのいくつかの依頼事項の検討
3. 認定施設および教育関連施設の更新認定と新規認定審査
4. その他

活動の概要：1. 東日本大震災では東北 3 県において極めて甚大な損害を受けているために、当該県における認定施設または教育関連施設での症例数などに問題のある場合は、適切な対処を要する旨、委員会として議論を重ねてきた。その結果そのような対処を要する地域は東北 6 県と拡大することにしたが、東北 6 県以外でも震災の影響による手術枠の減少などの理由により、症例数が満たない可能性もありうるとの意見があった。そのような施設は個々に審査を行うこととし、その際は理由書の提出をもとに委員会にて審議を行うこととした。しかしながら本年度の審査（認定施設・教育関連施設の更新、新規認定施設・教育関連施設申請）においては手術症例数への影響が問題となった施設はなかった。しかし影響による PC 入力の問題で手書きによる更新申請（本審査においてはデータベースに基づく PC 入力を義務付けている）の施設が 1 施設あり、承認された。結論としては今回の大震災における形成外科認定施設、教育関連施設の更新、新規申請ではほとんど影響はなく経過した。

2. データベース委員会からのいくつかの検討依頼事項について委員会にて審議した。検討依頼事項と委員会としての回答結果は次の通り。
- i) 1 人の患者が異なる部位に異なる疾患をもつ場合には、複数の手術カウントは？
 - ii) 1 人の患者の 1 疾患に対し、再手術も含め同日に 2 回以上の手術（再手術など）を行っても手術カウントは、また他の日に手術した場合は？
 - iii) 1 人の患者が同一部位に異なる疾患をもつ場合、それぞれの手術を同日にした場合の複数の手術カウントは？
 - iv) 1 人の患者で多部位に存在する場合の手術カウントも複数の手術カウントは？
 - v) 麻酔の種類で、静脈麻酔はどれに該当するか
 - vi) 質問 i) - v) に該当しないまたは、想定しないような症例が、過去や未来にありうる場合の現在の対処法

委員会の回答

- i) カウントする
- ii) カウントする
- iii) カウントする
- iv) カウントする、但し手術件数としては身体の部位別で記入する
(頭部、左右上肢、躯幹、下肢など)。
- v) 全身麻酔
- vi) 状況に応じて適宜検討して対応する。

3. 本年度の認定施設・教育関連施設の更新および各新規申請の審査結果は次のとおり。

- i) 認定施設更新申請は 274 施設であり、うち 266 施設が更新認定された。5 施設は教育関連施設への転換となった。3 施設は資格取り下げとした。

教育関連施設更新申請は 163 施設であり、うち 138 施設が更新認定された。13 施設は認定施設への転換が承認され、12 施設は資格取り下げとした。

- ii) 新規認定施設申請は 21 施設であり、21 施設すべてが認定された。新規教育関連施設申請は 20 施設であり、うち 19 施設が認定され、1 施設は未承認とした。

4. その他

前年度の専門医試験合格者が常勤している施設が新規認定施設の申請をする場合は、本学会の専門医認定日（現在は当該年 4 月 1 日）より 12 月 31 日までの臨床業績をもって申請は許可される。また内容が充足していれば、原則として認定は承認されることが理事会にて確認された。